街歩きヒストリア

住民たちに長年親しまれてきた地域の氏神さま

㉙ 金刀比羅神社

幟町

広電銀山町電停から徒歩約１分。廣教寺の斜向かい、ビルの谷間に小さな神社があります。御祭神は海の守護神とも言われる大物主命（おおものぬしのみこと）、本宮は香川県の金刀比良宮です。広島城主福島氏が領地鎮護の神として勧請し、400 年余りの歴史を持つと伝えられています。

原爆投下では、社殿はことごとく灰塵に帰してしまいましたが、地域の方々の尽力により昭和 23 年（1948）に再建されました。

昭和 50 年代頃までは、賑やかな夏祭りも行われていました。神社前の路上には夜店が出され、皆でかき氷や綿菓子などを楽しみました。今では懐かしい思い出です。

（文・片山典子さん）

中央公民館エリア（白島、基町、幟町）の街の魅力を歴史とともに紹介するコラム「街歩きヒストリア」。公募で集まった制作スタッフが編集します。

神社の中の様子
特別に公開していただきました